

指定文化財等台帳（市指定文化財）

名称	はちまんじんじやさいてんはたしよ 八幡神社祭典旗背負い	員数				
分類（種別）	民俗文化財（無形民俗文化財）	指定番号	無民10			
指定等年月日	平成5年7月15日	時代				
構造・形式等						
概要	<p>毎年9月15日の神宮寺八幡神社の祭典で行われている。背板（せんば）と呼ばれる背負子に「八幡宮」と染め抜かれた旗の付いた長さ約8mの竹竿と石を詰めたカマス6俵をくくり付け、これを背負いながら白山神社から八幡神社まで御神輿の先祓いとして町内を巡る。江戸末期に当地に疫病が流行したときに、地域の苦難を一人で背負うために始められたのが起源とされる。県内でも珍しい民俗行事である。</p>					
所在地	大仙市神宮寺字神宮寺 地内（神岡地域）			標柱関連情報		
所有者				標柱の有無	あり	なし
所有者の住所				材質	石柱	木柱
管理責任者	八幡神社旗背負奉仕保存会				その他（ ステンレス ）	
管理責任者の住所				建立者	大仙市教育委員会	
備考				建立年月日	平成22年 3月31日	
※ 詳しくは標柱台帳を参照のこと						